

# 集まれ! 野田で生まれた漫画たち

大正から昭和初期にかけて雑誌や新聞の風刺漫画などで活躍した漫画家・下川<sup>へくてん</sup>凹天は、晩年の約20年を野田で過ごし、地域の若者たちとともに野田まんがクラブを創設しました。今回の特別展では下川凹天と野田まんがクラブの活動をはじめ、のだ市報に46年間の長期にわたって連載を続けた出野<sup>がんだん</sup>元山氏の漫画「のだっこダイちゃん」、野田の愛宕駅が語源になっているという、ますむらひろし氏の「アタゴオル」シリーズなど、野田で生まれた様々な漫画を紹介します。

## 会期中の催し

### 特別展関連講演 「宮古島から野田へ 漫画家・下川凹天の生涯」

日時：9月13日(土)  
13時30分～15時30分

講師：大城亘武氏(沖縄キリスト教学院大学名誉教授)

会場：野田市市民会館 松竹梅の間

定員：40名(先着)

### 学芸員による ギャラリートーク

土曜実施：8月2日(土)、16日(土)、  
9月6日(土)、20日(土)  
11時～11時30分

日曜実施：7月27日(日)、8月10日(日)、  
24日(日)、9月14日(日)  
13時30分～14時

うち、7月27日(日)、8月16日(土)、24日(日)は子ども向けの解説を行います。

オリジナル塗り絵のプレゼントあり。

案内：当館学芸員

会場：野田市郷土博物館 1階展示室

### ワークショップ 「漫画を描いてみよう!」

全3回

野田まんがクラブ創設メンバーの一人で、今なおのだ市報に1コマ漫画やイラストを提供し続けているもろただし氏に、漫画の描き方を教わりながら、身近な出来事や話題を1コマ漫画や4コマ漫画で伝えるワークショップを実施します。

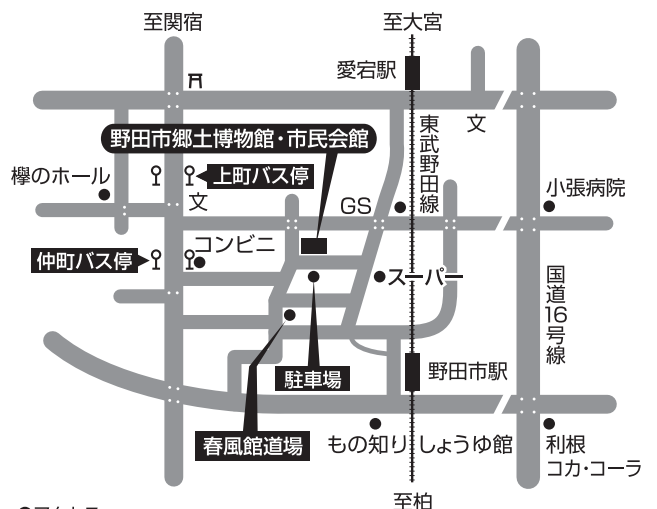
日時：7月26日(土)、8月9日(土)、23日(土)  
10時-12時

会場：野田市市民会館 松竹梅の間

定員：20名(先着)

参加費：100円(3回分)

対象：小学生以上。3回のうち2回以上参加でき、漫画やイラストを描いたことのある方、あるいは初心者でも描いてみたいと思う方。



●アクセス  
東武野田線野田市駅下車徒歩8分  
まめバス北ルート、新北ルート、南ルート、新南ルート(花井経由)、中ルート、いずれも上町下車徒歩7分。または南ルート、新南ルート(花井経由)、中ルート、いずれも仲町下車徒歩5分。

●お問い合わせ・申込 野田市郷土博物館・市民会館  
〒278-0037 千葉県野田市野田370-8  
電話 04-7124-6851 ファックス 04-7124-6866  
<http://www.noda-muse.or.jp>

ギャラリートーク以外は事前申込が必要です。  
詳細は市報、タウン誌、ホームページ  
または当館宛にお問い合わせ下さい。